

第6学年 外国語科学習指導案

令和5年11月15日(水) 5校時

6年1組30名

指導者 長 徳二郎

ALT Jacob Bradshaw

- 1 単元名 藤原小学校の6年生とスポーツトークをしよう
(*Junior Sunshine 6 Lesson 8 What sport do you like?*)

2 単元設定について

(1) 児童について

本学級の児童は、これまで、本単元内で使われると想定される“*What ~ do you like?*”“*I like ~.*”“*I can ~.*”“*Who is ~?*”“*He is a good ~ player.*”“*He can ~.*”“*Let's ~.*”の表現を学習している。指導者やALTの会話から、これらの既習表現を聞き取り、内容を理解しようとする姿が見られる。一方、児童同士のコミュニケーション活動では、相手の考えを聞き取ったり、相手の話に対して相槌を入れたり質問をしたりすることが難しく、用意をした英文を用いて伝えることに留まる児童が多い。これは、聞き取ることはできても、英語で話すことに抵抗があることや、緊張による不安が原因と考えられる。また、英語でコミュニケーションをとることの楽しさや必要性を感じていないことも原因だと思われる。

昨年度実施した英検 ESG 4 技能版の結果をみると、全体的には平均スコアの上昇がみられ、授業改善が図られていることがわかる。しかし、技能別では、リスニング・リーディング・ライティングの平均スコアが前回よりも上がっているのに対して、スピーキングの平均スコアのみ上がっていないことから、他技能に比べて話す力が弱い傾向が見られた。

(2) 教材について

本単元では、スポーツの話題を通して他者に配慮しながら（傾聴や同意の姿勢、聞き返し・繰り返し表現や相槌、簡単な感想を伝える表現など）自分の考えや気持ちなどを伝え合う力を育成するとともに、主体的にコミュニケーションを図ろうとする態度を養うことを目的とする。

また、質問の答えに対して“*You like ~ ?*”など聞き返したり、“*~ very much.*”と気持ちの程度を付け足したり、好きなスポーツ選手の名前に加え“*He is a good ~ player.*”や“*He can play ~ very well.*”などを用いて詳しく伝えたりするなど、対話を継続する表現を獲得することで、コミュニケーションをより充実させることができる。さらに、誘いに対して“*That's a good idea.*”“*No, thank you.*”など、自分の意思を言葉で表現できるようになる。これらの活動を通して、既習の英語表現の定着と、コミュニケーションの楽しさを実感できることが期待される。

(3) 指導について

単元のゴールを「藤原小学校の6年生と英語でスポーツトークをする」と設定した。Zoomによる同時双方向のオンライン会話により、藤原小6年生との1対1の英会話を行う。藤原小の6年生とは事前に修学旅行へ一緒に行っており、互いに面識があり、同じ中学校に進学予定である。互いに少しでも相手のことを知っておくために、スポーツの秋に、スポーツトークを行う。単元を通して、児童に目的意識と相手意識を持たせることで、コミュニケーションの楽しさや必要性を感じさせ、意欲を高めていきたい。

単元の導入時には、児童とともにゴール設定した上で、どんな話題で話せばよいか、既習の表現の中で会話に使えるものはないかを問いかけ、学習の見通しを持たせる。スポーツトークを具体的に想像させる

ことで、好きなスポーツ選手の簡単な説明や、してみたいスポーツを英語で表現することへの意欲を高めたい。そして、聞き返しや繰り返しの表現、相槌などを取り入れた場合と取り入れない場合を比較することで、会話をより楽しく、継続するための工夫に気付かせていく。また、定着が不十分な児童への手立てとして、既習事項が書かれたカードを持たせることで、会話の引き出しを持たせたい。さらに、事前に表現の定着の機会を設け、安心して藤原小の6年生とのスポーツトークに臨めるようにしたい。

スポーツトークの内容として、上記以外にも、そのスポーツが好きな理由や、好きなチームなどについて話題にしたいという児童も予想される。その場合、「自分の伝えたいことが相手に伝わるか」という視点に基づいて表現内容を考えさせることで、目的意識や相手意識を大切にした言語活動の充実を図りたい。

3 単元の目標

同じ中学校に進学予定の同級生を互いに知るために、好きなスポーツや選手、してみたいスポーツについて、簡単な語句や基本的な表現を用いてその場で質問をしたり質問に答えたりして伝え合うことができるようにする。

4 本校の CAN-DO リストに関係する領域別目標 話すこと [やりとり] 6年卒業時

家族、日課、趣味などの個人的な話題について、簡単な語句や基本的な表現を用いて、質問したり答えたりすることができる。

5 関連する学習指導要領における領域別目標

話すこと [やり取り]	ウ 自分や相手のこと及び身の回りの物に関する事柄について、簡単な語句や基本的な表現を用いてその場で質問をしたり質問に答えたりして、伝え合うことができるようにする。
----------------	---

6 単元の評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
話すこと 「やり取り」	(知識) 好きなスポーツや選手、してみたいスポーツについて伝え合う表現を理解している。 (技能) 好きなスポーツや選手、してみたいスポーツについて質問したり答えたりする表現を用いて、考えや気持ちなどを伝え合う技能を身に付けている。	同じ中学校に進学予定の同級生を互いに知るために、好きなスポーツや選手・してみたいスポーツについて、相手に配慮しながら、考えや気持ちなどを伝え合っている。	同じ中学校に進学予定の同級生を互いに知るために、好きなスポーツや選手・してみたいスポーツについて、相手に配慮しながら、考えや気持ちなどを伝え合おうとしている。

7 単元の指導計画 (全6時間)

○指導に生かす評価 ◎記録に残す評価

	主な学習活動	指導上の留意点	知・技	思・判・表	主
一時	○藤原小学校の6年生とのスポーツトークを想像し、必要な表現を考える。 ○スポーツの言い方に慣れ親しみ、好きなスポーツにつ	・一緒に修学旅行へ行った藤原小学校の6年生とのつながりを想起させる。 ・教師とALTのスポーツトークのモデルを見せ、自分たちも英語での会話をしたいという気持ちを引き出す。 ◇相槌や繰り返し表現の共有	○好きなスポーツについて質問したり答えたりする表現を用いて、考えや気持ちなどを伝え合う技能を身に付けている。		

	いて、質問したり答えたりする。	◇テキストに記載のないスポーツ What sport do you like? I like ~ . You like ~? Me, too.			
二時	○好きなスポーツ選手について、質問したり答えたりする。 ○会話を続けるための表現を考える。	・自分の好きなスポーツ選手（チーム）の言い方を知らせる。My favorite sports player is～. ・好きな選手のよさを一つ付け加え、表現に工夫を取り込ませる。 She is a good～player. He can play ~ very well. ◇会話を続けるための表現の共有 ◇付け足したい説明	○好きなスポーツ選手について質問したり答えたりする表現を用いて、考えや気持ちなどを伝え合う技能を身に付けている。		
三時	○してみたいスポーツについて、質問したり答えたりする。	・自分がしてみたいと思うスポーツの言い方を知らせる。I want to play ~. ◇テキストに記載のないスポーツ	○してみたいスポーツについて質問したり答えたりする表現を用いて、考えや気持ちなどを伝え合う技能を身に付けている。		
四時 (本時)	○してみたいスポーツについて、質問したり答えたりする。 ○会話を膨らませる表現を考える。	・会話を続けるためのプラス表現にどんなものがあつたのかを考えさせる。 ・誘う表現とそれに対する意思表示の表現を知らせる。 Let's play～. That's a good idea. No, thank you. I'm sorry. ◇会話を膨らませる表現の共有		○お互いのことを知るために、してみたいスポーツについて、相手に配慮しながら、考えや気持ちなどを伝え合っている。	
五時	○藤原小学校の6年生とのスポーツトークを意識して、友だちとスポーツについて質問したり答えたりする。 ○スポーツトークに必要な表現を考える。	・ペアトークをさせ、会話で用いた表現について中間評価をさせる。 ◇プラス表現の共有 ◇必要な表現の共有		○お互いのことを知るために、好きなスポーツや選手・してみたいスポーツについて、相手に配慮しながら、考えや気持ちなどを伝え合っている。	
六時	○藤原小学校の6年生と、好きなスポーツや選手、してみたいスポーツについてスポーツトークをする。	・手元のワークシートの発表にならないよう、相手の話をしっかりと聞きとっての会話をさせる。	◎好きなスポーツや選手、してみたいスポーツについて、質問したり答えたりする表現を理解し、考えや気持ちなどを伝え合う技能を身に付けている。	◎お互いのことを知るために、好きなスポーツや選手・してみたいスポーツについて、相手に配慮しながら、考えや気持ちなどを伝え合っている。	◎お互いのことを知るために、好きなスポーツや選手・してみたいスポーツについて、相手に配慮しながら、考えや気持ちなどを伝え合おうとしている。

8 単元末の言語活動において期待する児童の姿（話すこと やり取り）

a	b	c
What sport do you like? I like ～. Do you know～. Who is your favorite player? My favorite sports player is～. He is a good ～ player. What sport do you want to play? I want to play soccer. Let's play ～. That's a good idea.	What sport do you like? I like ～. Who is your favorite player? My favorite sports player is～. What sport do you want play? I want play soccer.	What sport you like? ～（スポーツ名のみ）. Who is your player? ～（スポーツ選手名のみ）. What sport do you want play? I want play soccer.

	a	b	c
知識・技能	正しく尋ねたり答えたりしている。	誤りが一部あるが、コミュニケーションに支障のない程度で尋ねたり答えたりしている。	bを満たしていない
思考・判断・表現	互いのことを知るために、好きなスポーツや選手・してみたいスポーツについて、相手に配慮しながら、単元で学習した語や既習の表現を選んで、伝え合っている。	互いのことを知るために、好きなスポーツや選手・してみたいスポーツについて、相手に配慮しながら、考えや気持ちを伝え合っている。	bを満たしていない

9 本時の指導(4/6)

- (1) 題目 してみたいスポーツについて プラス表現を考えよう。
- (2) 本時のねらい 藤原小学校の6年生とのスポーツトークをより楽しくするために、してみたいスポーツについて、2種類の会話を聞き比べたり友だちとアドバイスをし合ったりする活動を通して、表現を工夫することができるようにする。
- (3) 展開

学習活動	時間	教師の指導及び支援	評価
1. Greeting ・はじめのあいさつをする。	2	○ALTとともに気分、天気、日付等を児童にたずねる。	
2. Warm up ・してみたいスポーツの尋ね方や答え方を確認する。 ・本時のめあてを確認する。	10	○“What sport do you want to play?” ”I want to play ～.”の使い方を確認する。 ○Let's chant 3に取り組み、本時で使用する表現に親しむ。 ○単元のゴールが藤原小6年生とのスポーツトークであることを意識させながら、本時のめあてを確認して学習の見通しを持たせる。	
Today's goal: 藤原小学校の6年生とより楽しくスポーツトークできるように工夫しよう。			
		・「より楽しく」することに着目し、表現を付け足すことで、	

		会話が続き、相手も興味を持つことに気付かせる。	
<p>3. Activity</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ よりスポーツトークを楽しくするための表現を考える。 ・ よりスポーツトークを楽しくするための表現を見直し、再構築する。 	27	<p>○既習表現をもとに、より楽しくスポーツトークをするための表現を個人で考える時間を確保する。</p> <p>○考えた表現をもとに、ペアで交流を行う。(1回目)</p> <p>○中間指導を行い、交流した際の表現について全体で共有する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 分からなかったこと、困ったこと、もっと言いたいこと ・ ペアで交流した際に使われていたプラス表現 質問返し・繰り返し・理由を聞く・説明の付け加え・勧誘 ・ 勧誘 (Let's play ~!) など、児童から出にくいものはこちらから提示する。 ・ 思考が十分に広がらなかった場合のため、ALT による、プラス表現を取り入れた動画を用意しておく。 <p>○中間指導を受け、自分の表現を見直すため、個人で考える。</p> <p>○考えた表現をもとに、再び同じペアで交流を行う。(2回目)</p> <p>○1回目と2回目の交流の違いを確認する。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>(前時までの児童の姿)</p> <p>A : What sport do you want to play? B : I want to play soccer. What sport do you want to play? A : I want to play baseball.</p> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>(本時の児童の姿)</p> <p>A : What sport do you want to play? B : I want to play soccer. <u>My favorite player is Messi. Do you know Messi?</u> A : <u>Yes, I do. He is a good player.</u> B : What sport do you want to play? A : I want to play baseball. B : <u>Oh, you like baseball. Why?</u> A : <u>I like Otani Shohei.</u> B : <u>Me, too.</u> A : <u>Let's play baseball!</u> B : <u>That's a good idea!</u> A : <u>Thank you!</u></p> </div>	<p>【思・判・表】 お互いのことを知るために、してみたいスポーツについて、相手に配慮しながら、考えや気持ちなどを伝え合っている。(行動観察、振り返りシート記述分析)</p>
<p>4. Reflection</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 本時の振り返りをする。 	5	<p>○本時の振り返りをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 今回の学習で友だちのアドバイスから考えたこと、今後に生かしたいことなどの内容を発表させる。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>期待する振り返り</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ○○さんが3つも付け足してすごいと思った。 ・ 付け足すと、会話がより長く続いて楽しくなった。 </div>	
<p>5. Ending</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 終わりのあいさつをする。 	1	○終わりのあいさつをする。	